



ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 2-1-2

TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当:上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL.025-520-5680 FAX.025-520-5853

ホームページ⇒

ふるさと上越 🔍



上越のはたらく車 撮影 松本栄規さん

「たより」No.283 目次

会員数とふるさと市場報告	1
Jネットの活動とお知らせ	2
同窓会・郷友会コーナー.....	3
とれたて上越.....	3
・上越の行事・展示会	
上越の話題.....	4
新刊本の紹介.....	5
石黒孝良著「トキ鉄沿線おもてなし紀行」	
上越産品販売のお知らせ	6
鯉橋師匠高座予定	6
会員ひろば.....	6
えちご・くびき野100kmマラソン大会	竹田千晴
学年誌100年と玉井力三の展覧会を見て	溝口良二
俳句ひろば.....	7
上越市からのお知らせ.....	8
ふるさと納税の取組を拡充しました	
Jネットからのお知らせとお願い	8

※ホームページ「ふるさと上越ネットワーク」では、「たより」を全ページカラーでご覧いただけます。

会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は599名(11月20日現在)です。(令和4年度目標610名)

(2) 「ふるさと市場」の販売取次状況(令和4年10月) 177点 430,552円 (前年同月 104点 250,372円)

Jネットの活動とお知らせ

1. サロンは、10月13日、11月10日にオンラインで開催

今回は、令和4年12月8日（木）次々回は令和5年1月12日（木）。ぜひご参加下さい。

10月と11月のサロンもオンラインながら、好きなお酒を片手に、Kさん、Mさんの軽やかな司会で和やかなサロンとなりました。

帰郷話も、コロナ禍で久方ぶりもあれば、直江津小での、90年以上前にドイツからやってきたピアノ演奏の記念行事出席など様々。魚住さんは、自社かまぼこへの情熱を語り、新商品「石炭ボール」を紹介。参加者から魚かまチップスをサラダに振りかけるという斬新なアイデアが披露されました。美味しそうですね。

我が国体操界重鎮のTさんからは、次世代の体操競技にアーバンスポーツ・パルクールが登場したとのこと、若い世代に人気のスポーツらしく、要注目。そのTさんも設立に尽力された上越ジムリーナ（体操場）はこのほど我が国の準ナショナルトレーニングセンターに指定されました。上越への関心の高まりが期待されます。

Kさんは、健康維持の秘訣を披露、早速、参加の皆さんはメモ取りです。

また、専門家Mさんからの解説付きの連続写真で見事な皆既月食の天体ショーを楽しみました。（P.8参照）少人数ながらも、話題盛り沢山のうちお開きとなりました。



10月13日、11月10日サロン参加のみなさん

【次回以降のサロン】

サロンは、毎月第2木曜日に開催します。12月8日（木）17：15－19：00、オンラインでの開催を予定しています。

全国どこからでも参加でき、アルコール片手に中座も自由、勝手なことを勝手に言える集まりです。初参加大歓迎。ご参加は超簡単、届いたURLをクリック2回で参加できます。

ご照会やご参加は、事務局宮里 k.miyazato@araipt.cp.jp TEL03 - 5244 - 5138 までお願いします。

【有志による非公式サロン】

会員の方々から、対面サロン再開について照会が増えています。毎月の運営委員会にて鋭意検討していますが、年内は無理と判断しています。

そこで、非公式ながら、年明けには、感染症対策の下、一部有志による対面サロンの計画があります。ご参加を希望される方は、事務局宮里までご照会ください。

3. Jネットふるさとカレンダー2023をお届けします。

今年も小坂恵美理事に選定いただき上越の魅力たっぷりのカレンダーが完成しました。会員様には1部（無料）同封しました。なお、数に限りはありますが、1部500円にて販売もしております。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

4. 当会創立25周年「たより」特別号の発行

本年の創立25周年記念事業として、「たより」特別号を、年内の発行を目指して準備中です。ご寄稿などで協力、まことにありがとうございました。

5. いま旬のホームページ（HP）をご覧ください。https://joetsu.gr.jp/

おかげさまで、JネットHPの閲覧は、国内、海外を合わせて大きく増えております。内容も、上越市の四季の写真他、次のように掲載は多様です。ぜひとも、「ふるさと上越ネットワーク」を検索し、ご覧ください。

- ・お知らせ：上越関連 TV 放映や、上越産品販売のマルシェと雪國商店などの話題。
- ・チャレンジ上越、とれたて・なんでも上越：「たより」掲載の上越記事など。
- ・「たより」：全頁カラーで過去2年分を掲載。・フォトギャラリー：上越の四季の写真多数。
- ・他HPへのリンク：上越市、上越観光ナビ、当会特別賛助会員7社のHP。

Jネット会員は、上越タイムス電子版ならびに上越ケーブルビジョン(JCV)の動画を閲覧できます。上越妙高エリアの今をお楽しみください。

◎上越タイムス電子版、上越ケーブルビジョンへのアクセス方法（会員のみ）

- ① HP右肩「Jネット会員メニュー」をクリック
- ② 「ログインはこちら」をクリックし各社のHPへ
- ③ 下記のID・メールアドレス・PSWにてログインしてください。



同窓会・郷友会コーナー

高田高校校友会東京支部

(1) スペシャル校友会サロンの開催

東京六華会との共同提案で、10月1日、日本陸連主催「リレーフェスティバル2022」に参戦、約100名の校友が参加しました。（詳しくは、P.4 霜越会員のご寄稿をご覧ください）

(2) 令和4年度懇親会の開催

11月20日、アルカディア市ケ谷にて開催。140名を超える校友が集まり、久方ぶりの再会を大いに満喫しました。

とれたて上越

1. 上越の行事・展示会

(1) レルヒ祭 2023年2月4日（土）& 5日（日）

レルヒ祭は、1911年1月12日の日本スキー発祥を記念する、冬の恒例イベントです。金谷山スキー場をメイン会場に、飲食ブースや雪を楽しむイベントの数や本町商店街でのグルメイベントなどが計画されています。

前年2022年は、一部割愛ながら、3年ぶりに開催。今回の詳細は今後決定。

(2) 灯の回廊 2023年2月25日(土)17時～21時(予定)

安塚区・大島区・浦川原区・牧区・高士地区・名立区の6区の沿道に約10万本のキャンドルが灯ります。子どもからお年寄りまで住民総出の大作品で、冷たい雪の世界が心を交わす温かい世界となります。詳細は未定ですが、照会は、上越市観光交流推進課 TEL 025-526-5111(上越市役所)まで。

上越の話題

1. 越後・謙信 SAKE まつり 2022 の開催 10月22日(土)・23(日) 高田本町商店街

今年は、3年ぶりに通常スタイルで開催、上越、妙高、佐渡の蔵元21社が出店し、おおいに賑わった。加えて、公式オンラインショップや東京会場でも上越地域の日本酒や限定酒が販売されました。

会場の本町通りを埋め尽くした来場者は、以前のような10万人超えには及ばないものの、それでも7万人程度となり、大いに盛り上がりました。

2. 上越の秋を走るマラソン大会

「たより」8月25日号でお知らせしましたが、上越の秋を彩る特色あふれるマラソン3大会が久方ぶりに、全国からランナーを集めて、開催されました。

① 第14回えちご・くびき野100kmマラソン

10月9日(日)に2年ぶりに開催。100kmと60kmのコースに1900名近くが早朝の暗い中をスタート、沿道の熱烈声援を受けて、700人が完走した。(会員ひろばの竹田会員のご寄稿P.6も合わせてご覧ください)

② 越後謙信きき酒マラソン

2時間以内のゴールはダメ。ゆるーく楽しむマラソンは、11月6日(日)、春日山城などを巡るコースで開催。3年ぶりに全国からランナー300人ほどが参加、途中のエイドでは、きのこ汁やくびき牛など上越美味の数々、ゴール後は上越の酒をたっぷり楽しんだ。

③ 第53回越後妙高コシヒカリマラソン大会

妙高市新井を走る伝統の大会は、11月13日(日)、4年ぶりに開催。コースもハーフ、10キロ、3キロ、2キロ、1.2キロや家族でタスキをつなぐファミリーコースなど多彩なら、参加者1000人の世代も多彩。秋の新井を楽しんだ。

3. 高田高校校友会東京支部のスペシャル校友会サロン開催

快晴の国立競技場に拡がった校友の輪

スペシャル校友会サロン実行委員長 霜越隼人(当会会員 旧名立町出身)

毎年6月に500人も集まる東京支部総会「高田高校祭」はこの2年、コロナ禍のため開催は見送られているが、日本陸連主催「リレーフェスティバル2022」に参戦しよう!と校友会東京支部および東京六華会で提案され、10月1日に国立競技場で校友が集うイベント「スペシャル校友会サロン」が開催された。

快晴の国立競技場には昭和25年卒の大先輩から学生校友まで、選手・応援合わせて約100名の高田高校校友が集結。U16都道府県対応リレー(新潟県代表チームの監督は高田高校陸上部OB)から始まり、「200歳以上リレー」「職場の同僚リレー」といったユニークな種目を観戦したり、場外で開催中のイベントや巨大な国立競技場を散策しながら、久しぶりの校友の再会を楽しみました。





校是「第一義」を掲げて応援



2024年は、母校創立150周年



ぶっちぎり優勝のチーム妙高



ゴール後ハイタッチをする
チーム第一義ランナー



大型ビジョンへの優勝インタビュー



若きパワーのチーム火打

校友会からは「誰でもチャレンジリレー」に3チーム、8人で即時チームを結成する「Relay For ALL」には4名がエントリー。応援団も、2年後に迎える「母校創立150周年記念」ロゴを袖にまとった記念ポロシャツやタオルマフラーを制作し、心ひとつに応援。また「スター付きチケット」を購入した校友は競技のスターも楽しんでいました。

陸上部OB学生校友で結成された「チーム妙高」は、なんとぶっちぎりの1着でゴール！あのオリンピックスタジアムの大型ビジョンにインタビュー映像が流されると校友の歓喜は最高潮に！社会人校友の「チーム第一義」の疾走に声援を送り、また「チーム火打」も外国籍出場者と盛り上がる姿がビジョンに映し出されていました。

あまりの盛り上がり「妙高山は岬々として～」に始まる高田高校校歌が国立競技場で高らかに歌われる始末。秋の国立競技場での再会は笑顔溢れる大盛況のイベントとなりました。参加された皆様、ありがとうございました。

※なお、当日の様子は日本陸上競技連盟の公式Youtubeチャンネルで観ることができます。

<https://youtu.be/KbxrehcLVEQ?t=14867>

新刊本の紹介

上越ガイド本：石黒孝良著「トキ鉄沿線おもてなし紀行」

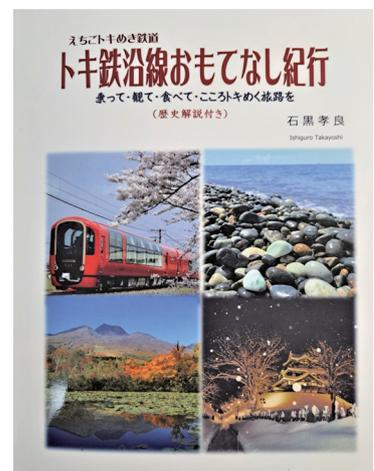
—乗って・観て・食べて・こころトキめく旅路を

「寂れてきている故郷を何とかしたい」。その思いで、NTT 退社後にふるさとの上越に戻った著者はえちごトキメキ鉄道（トキ鉄）に入社。常務として、業務改善に努める傍ら、地域各所に足を運び、その魅力を探る。その著者が同社退職にあたり、「世の中に上越地方・新潟県をPRすることが私の責務」と考え、今回の発刊となった。

本書の内容がすごい。トキ鉄各駅とその周辺は言うに及ばず、上越、妙高、糸魚川三市と富山県の一部までの自然や見どころをほぼ網羅、しかも裏付けとしてそれらの歴史まで記載。各市の市史から専門家諸氏の見解などをふまえた丁寧な下調査が光る。

この一冊で上越の観光ガイドは十分カバーできるし、手元に置いておけば、居ながらにして上越の観光を楽しめます。

定価 1,000 円(税込み)。上越の書店にて販売中。直接注文は、北越出版(TEL025 - 543 - 9715。送料別)



上越産品販売のお知らせ

- Jネットふるさと市場として「取次販売商品一覧」を同封します。
現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧（A 4判1枚）を同封にてお届けします。会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。
- 上越特産市場 上越市運営による、上越農林水産物・特産品のネットショッピングモール「上越特産市場」です。
「上越特産市場 <https://www.joetsu-tokusan.jp/login/input.php>」からご覧いただき、お申込み下さい。
- 新潟・上越妙高「うまさ直送！雪国マルシェ」商品内容は決まり次第、Jネット HP に掲載します。
恒例の上越特産品販売の「雪国マルシェ」は下記にて予定しています。
日時 12月17日（土）、同18日（日）・1月28日（土）、同28日（日）
会場 有楽町交通会館1F。開業時間 11:30-17:30
- 常設店舗「雪国商店」 場所 有楽町交通会館1F 営業時間 11:00 - 19:00 年中無休（年末年始は休業）
♪お問合せ：JCV 東京情報センター 03（5218）7730

瀧川鯉橋師匠 出演予定

鯉橋：090-4730-9032 rik_yoh_taki@taupe.plala.or.jp(鯉橋メール)

◇12/6(火)～10(土) 上野広小路亭・昼の部＝鯉橋主任興行＝
時間：正午～4時半 木戸銭：2000円 主任：鯉橋
ほかに圓遊、談幸など出演 お問合せ：03-3833-1789(上野広小路亭)

◇12/11(日)～20(火) 新宿末広亭・昼の部
時間：正午～4時15分ごろ ※鯉橋は1時ごろの出番
木戸銭：3000円(65才以上2700円)
主任：三遊亭とん馬 ほかに遊三、南なんなど出演
お問合せ：03-3351-2974(末廣亭)

◇12/23(金) 七人の侍＝流浪の落語勉強会＝
時間：午後1時～3時半ごろ 木戸銭：1500円
出演：枝太郎、楽生、鳳志、鯉橋、たけ平
会場：お江戸日本橋亭(三越前)

◇1/9(月・祝) 鯉橋独演会 午後5時ごろ～7時ごろ、
お江戸日本橋亭(三越前)。2000円、詳細未定。

◇1/16(月) グリーンホール八起寄席
時間：午後6時半～8時45分
木戸銭：1800円(65才以上1200円)
出演：談修、鯉橋、兼好、文菊
会場：相模女子大学グリーンホール(相模大野)
お問合せ：042-749-2200(グリーンホール)



ブログ～七転び八起の末のホンダラダ～
<https://blog.goo.ne.jp/rikyoh3194>もぜひご覧ください。
鯉橋拝

会員ひろば

えちご・くびき野 100km マラソン大会

竹田 千晴(上越・高田在住)

ランナーは日本海の潮風に吹かれ、黄金色に染まった高低差のある稲穂揺れる田んぼの中を走りぬけます。

思い出します。あれはコロナの始まった頃の春早く。明るく元気いっぱいな声。

「千晴さ～ん。今 夫と私は成田空港にいます。これからスペインの学校に二人で赴任します。えちご・くびき野 100km マラソン大会はしばらく参加できませんが、スペインで走って来ます。」

ママさんランナーと初めて出逢ったのはお一人でレースに参加された時かな。パパさんは体調が優れない時がしばらく続くとの事で東京でお留守番。このレースはママさん、ランナーパパさんの分まで走る。

おっ・・・。一週間後ママさんは仕事兼ねてお一人は上越市へ。空の青、空気、景色、おにぎり 
美味しい市民の豊かなほっこり感ゆったり心に感動。

またまた上越市へ。またお会いできましたね。幸せです。その夜はママさんと千晴はイルミネーション見学にお話ししたり、お食事したり、楽しかったです～ね。

翌日はパパさんにあったか心  のようなプレゼント心をもって東京へ。(パパさんの健康回復祈って。)

その次の大会はお二人で参加されました。パパさんランナー 100km 完走、おめでとうございます。そして、パパさんより遅れる事1時間程あとママさんランナーゴール。パチパチパチパチパチパチパチパチパチパチパチパチパチパチパチ

お二人の笑顔は最高のよろこびで溢れていました。この大会は田んぼや山間地を走り抜け、70%の完走率だそうです。

翌日お二人は、コシヒカリ弁当店に立ち寄り「走っている時は一日中、食べて水分補給しているのだから2日目は食事しない」で過ごされるとの事。ニコニコ笑顔のプレゼントありがとう。人生は素晴らしいよにありがとうございます。上越の青い空もスペインの青い空もありがとうございます。パパさんママさん生まれてきてくださり、ありがとう。この時空で出会って下さりありがとうございます。



学年誌100年と玉井力三の展覧会を見て

溝口良二（旧高田市出身）

日比谷文化図書館で開催されている「学年誌100年と玉井力三の展覧会」を見に行きましたが、運よく入場者が疎らでゆっくり見ることが出来ました。疎らの理由は、平日と玉井力三の名前を知らない方々が多いためだと思いました。しかし、会場に一步踏み入ると、会場一面に飾られた学年誌を見た時、子供の頃の記憶が蘇りました。案内板を読むと、玉井先生は子供の頃から絵が好きで、戦前は美術の先生をしながら、人物画が得意な洋画家として活動されていましたが、すべての作品は戦争で焼失したそうです。人物画の才能を生かして、昭和29年から始めたのが小学館の学年誌の表紙絵でした。表紙絵の男の子と女の子の顔は、可愛い笑顔が印象的で、中にはジャイアンツの長嶋選手と男女の子供の顔が一緒の表紙絵もありました。



先生が活躍された時代は、終戦後の貧困時代から国民生活が少しずつ豊かになって来た昭和30年代から昭和40年代です。全盛期には、先生は小学館の他に講談社や学研などの大手出版社の学年誌の表紙絵も描いておられました。思えば当時は公文などの学習塾も無かったから、学年誌は教科書の補助書として普及したのではないかと思いました。郷土の先輩がこの分野の第一人者だったことは、この展示会を見て理解し誉に思いました。

俳句ひろば



乏硯（会員）

薪割りの乾いた音に秋思満つ

夕月夜鳥獸戯画に迷い込み

天高く卷雲の刷毛一文字

うそ寒や終バスまでのカップ酒

秋の夜に謎びと集い琵琶の音

上越市からのお知らせ

ふるさと納税の取り組みを拡充しました

上越市では、ふるさと納税を受け付けています。8月より、ふるさと納税ポータルサイトの活用を開始するとともに、上越産品の魅力発信と需要を高めるため、様々な産品を寄附に対するお礼の品に追加しました。『ふるさと上越』への温かい応援をお願いいたします。

【参加しているポータルサイト（6サイト）】

- ・ANAのふるさと納税
- ・さとふる
- ・ふるさとチョイス
- ・JRE MALLふるさと納税
- ・ふるぽ
- ・楽天ふるさと納税

【主なお礼の品】

- ① 上越市への来訪機会を創出するもの
 - ・市内飲食店食事券（料亭、ワイナリー、寿司店など）
 - ・市内宿泊施設利用券（温泉宿、ゲストハウスなど）
 - ・体験サービス（施設貸し切り、市内観光プラン、観光列車乗車券、墓参り、掃除、草刈り、新聞定期購読など）
- ② 食料品米、餅、味噌、菓子、野菜、果物、肉、その他食品、酒類（日本酒、ワインなど）、お茶、その他飲料品、さかきん発酵鍋など
- ③ その他 工業製品、雑貨など

照会先：用地管財課 財産運用室（電話：025-520-5642）



「えちごトキめきリゾート雪月花（せつげっか）」
お食事付プラン乗車券もご用意しています。
一度の乗車で、海と山の景色とお料理をご堪能いただけるプランです。（さとふる）



上越産の美味しいお米もたくさん
ご用意しています。

「上越市を語ろう」—皆様の手で上越市の魅力を発信

当会HPでも会員以外の閲覧も多く、上越に関心や興味をお持ちの方は大勢おられます。ところが、上越は意外と知られていないのが現実です。上越応援団たる会員の皆様には、お願いです。広宣の最も強力な手段「口コミ」を活用し、リモートを含むお集まりの際には、ひと言、上越についてふれていただき、上越の宣伝をしていただきたいと思います。

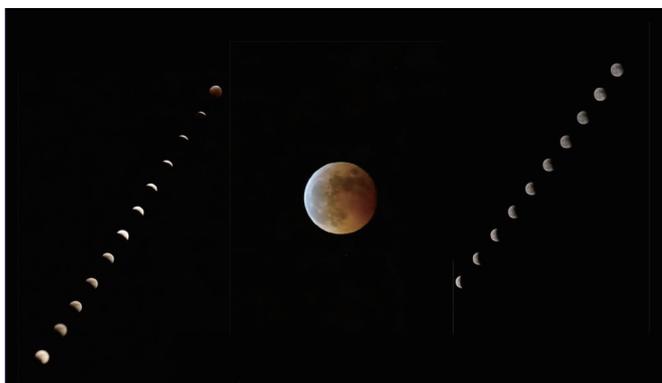
【訂正とお詫び】前号の上野邦治会員の俳句の題は、「ふるさと 秋」に訂正し、関係各位にお詫びいたします。

●●●●●●●●●● ネットからのお知らせとお願い ●●●●●●●●●●

記事、寄稿、投稿、メッセージをお願いします。

会員の皆様には、ぜひとも、ご自分の思い出やご経験、上越魅力、上越に役立つこと、会員の親睦を深めることなどなんでも結構ですので、記事（1200字程度まで）と写真を送信いただければ幸いです。皆さまの貴重なお話は、読み手を元気にします。

送信先：k.miyazato@araipt.co.jp



部分月食から皆既へ 皆既月食 皆既から部分月食へ
2022.11.8(火) 皆既月食 神奈川県にて撮影 宮下隆明さん

コロナ禍の折、皆様には、くれぐれもご健康にご留意され、お過ごしください。

◎次号「たより」は令和4年12月25日の発行です。